

# 労働政策フォーラム 資料

ヤングジョブスポット東京  
で実施した

VPI職業興味検査の  
アンケート結果について

(独)雇用・能力開発機構 東京センター

西尾 章

# 今、キャリア形成の重要性が問われているのは、なぜ？

国際化・グローバル化

近年のIT等の技術革新の進展

産業構造の変化

労働者の就業意識・就業形態の多様化に伴う労働移動の増加

職業能力のミスマッチの拡大

少子化・高齢化社会に突入し、職業生活の長期化が見込まれること 等

## キャリア形成の6ステップ

### 自己理解

- キャリア指向性  
(仕事に関する基本的な考え方や希望)  
VPI 職業興味検査
- 職業経験
- 職業能力等
- 個人を取り巻く諸条件

### 仕事理解

(職業・職務理解)

- 経営方針・経営理念
- 求人情報
- ハローワーク  
インターネットサービス
- キャリア・マトリックス
- 職業ハンドブック

[分析]

[照合]

### 啓発的経験

選択や意思決定の前に体験してみる

- インターンシップ制度
- 自己理解や仕事理解を深め、  
職業意識や勤労観・職業観を  
形成し、「気づき」が得られたとき

### キャリア選択に係る意思決定

[キャリア計画書]  
(自己の将来像)

意思決定の実施

- 適性・能力
- 仕事経験
- ライフスタイル
- 価値観
- 勤務形態・労働条件等

### 方策の実行

[能力開発の実施]  
[新たな仕事へのアプローチ]

選択したキャリアを達成させるために、能力開発を行ったり、選択した仕事(事業所・他部署)へ応募すること

企業内労働市場  
(キャリア形成 配置転換)

企業外労働市場  
(求職活動 就職)

新たな仕事への適応

# キャリア形成の6ステップ

## 自己理解について

「自己理解」自問自答例	自己記入欄
自分は何が好きか	
自分は何が得意か	
何に興味を持っているのか	
どんな能力を持っているのか	
何をしている時に楽しいのか	
将来の夢や希望は何か	
どんな生き方をして人生を送りたいか	
長所・短所はどのようなものか	
今までの職業生活の中でどのような成果を上げたか	

## キャリア選択に係る意思決定の仕方について

仕事の吟味 / 仕事の種類	能力・仕事経験	職業適性	企業の将来性	経営方針・経営理念	社会保険の充実	給料	労働条件・労働時間	勤務形態（正社員）	就業環境・勤務地	価値観						合計点
	仕事 1															
仕事 2																
仕事 3																

### 仕事の吟味に対する各仕事の重み付け

満足	まあまあ満足	どちらともいえない	少し不満足	不満足
5	4	3	2	1
				0

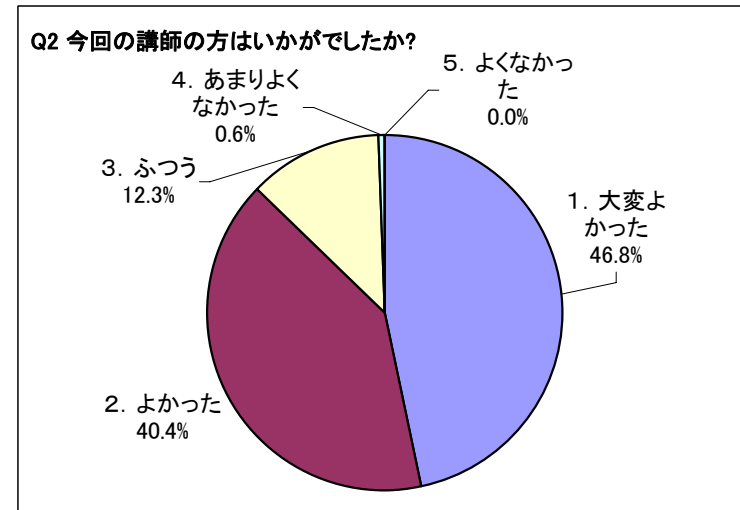
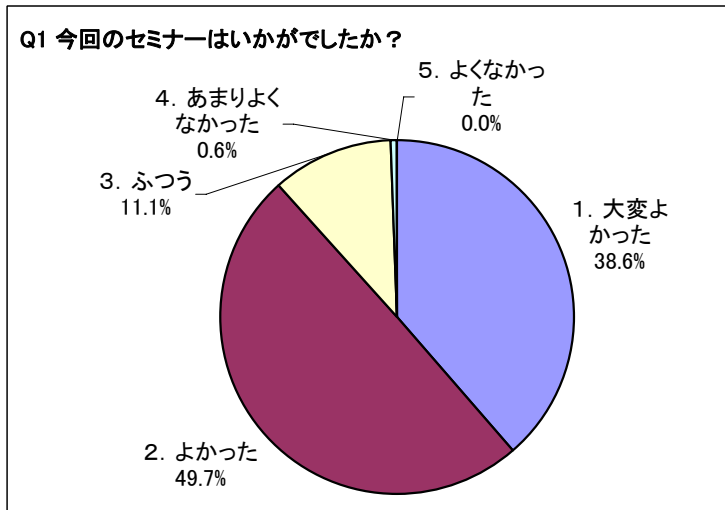
# イベント名：VPI検査で職業興味を知ろう！

## Q1 今回のセミナーはいかがでしたか？

アンケート内容	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目	9回目	10回目	11回目	12回目	13回目	14回目	15回目	16回目	17回目	18回目	19回目	合計
1. 大変よかった	4	4	4	2	2	5	2	2	1	2	6	5	2	5	7	4	5	4		66
2. よかった	2	2	6	3	5	5	7	6	3	3	5	6	5	5	4	8	4	6		85
3. ふつう			1	1		1	1	4	2	2	1	2	1	1		1	1			19
4. あまりよくなかった																1				1
5. よくなかった																				0

## Q2 今回の講師の方はいかがでしたか？

1. 大変よかった	4	4	5	4	3	6	4	2	1	2	6	7	3	6	6	7	5	5		80
2. よかった	2	2	3	2	4	4	5	7	2	4	6	5	3	4	3	4	4	5		69
3. ふつう			3			1	1	3	3	1		1	2	1	2	2	1			21
4. あまりよくなかった																1				1
5. よくなかった																				0
受講人数	6	6	11	6	7	11	10	12	6	7	12	13	8	11	11	14	10	10	0	171



### ※ 備考

#### 1. 実施時間

- ・1回目から9回目までは、14:00から16:00までの2時間
- ・10回目以降は、2時間30分(グループワークの時間を30分追加)

#### 2. 実施日

- ・1回目：平成17年6月10日、2回目：平成17年7月4日、3回目：平成17年8月29日、4回目：平成17年9月12日、5回目：平成17年10月4日
- ・6回目：平成17年11月11日、7回目：平成17年12月12日、8回目：平成18年1月16日、9回目：平成18年2月6日、10回目：平成18年3月6日
- ・11回目：平成18年4月3日、12回目：平成18年5月15日、13回目：平成18年6月26日、14回目：平成18年7月10日、15回目：平成18年8月17日
- ・16回目：平成18年9月11日、17回目：平成18年10月16日、18回目：平成18年11月14日、19回目：平成18年12月13日

### Q3 今回のセミナーで一番印象に残ったことは何ですか？(学んだこと、参考になったこと)

1回目：平成17年6月10日

- 回答
- ① 客観的なテストで自分が気がついていなかった部分も見れた。
  - ② 似たような職業を選ぶことが多かったんですが、今回の興味検査で自分としては意外な結果が出たのでびっくりしました。  
今後の求職活動に生かして生きてみたいです。有難うございました。
  - ③ 今までの仕事の経歴と今回の興味検査の結果は、自分の思っていたのと合致していた。
  - ④ 「この検査はあくまでも目安でありこだわることはない」という前置き。  
しかし、方向性としては結構あたっていると思うのでよき参考資料となった。  
西尾先生もソフトな語り口でよかった。押し付けがましくない、わかりづらい部分は先手で解説してくれたので、スムーズに記入することができた。
  - ⑤ 今の社会では、終身雇用がなくなりいつリストラされるかわからない世の中であること。  
それに備えて常に自分自身を向上させていかなければならないことを学んだ。
  - ⑥ 結果が思っていた通りでしたが、学生時代にしっかり勉強しなかったからやりたい仕事につけないことに気づかされました。

2回目：平成17年7月4日

- 回答
- ① 自分が考えていた職種と、適性が合っていて一安心。
  - ② 自分が興味を持っている、または持つ可能性のある職種を知ることができ、ためになりました。
  - ③ 自分のビジョンが少し明るくなった。
  - ④ VPIとは難しい名前でしたが、今回受けてみて、中身がわかってよかったです。
  - ⑤ 一人一人に違う考え、行動があるものだと思った。(あたり前だが…)  
VPIの結果にあった職業の知識があまりなかった。
  - ⑥ 良かった。

3回目：平成17年8月29日

- 回答
- ① 他の人の意見というか、みかたを知ることができてよかったですと思いました。
  - ② VPIテストというのを始めて受け、改めて自分を見直す機会に恵まれ非常に感謝しております。  
ありがとうございました。
  - ③ 自分の進みたい方向によい結果が出たので自信ができました。
  - ④ 客観的な自己分析が出来たことです。これから時間をかけてもっと自己分析をして職業を決めていきたいと思います。
  - ⑤ 自己分析で、また一つ自分を新たな面から知れて良かった。
  - ⑥ IR度が高いことを、再認識しました。
  - ⑦ 自分が想像していた結果に比較的近かった事。
  - ⑧ 検査結果がにっていた。
  - ⑨ 自分の理想としていた職業と適正領域が違っていたのでおどろきました。
  - ⑩ これから目指す分野が、一番高い順位だったので、このまま目標に向かって頑張ろうと思いました。

4回目：平成17年9月12日

- 回答
- ① 自分の興味がある職業と、自分に向いている職業の違いがわかった。  
後は自分の性格的なこと。気分が乗っているときとそうでない時の差があまりにも大きい為、それが結果やグラフに出たと思います。
  - ② 自分の興味と選択した職業が一致していたこと。  
職業についても自分の適職とは何か常に考えることが必要だということ。
  - ③ 自分が何を考えているのか、明確になった(職とは何かなどについて)
  - ④ VPIテスト

### Q3 今回のセミナーで一番印象に残ったことは何ですか？（学んだこと、参考になったこと）

受講者の方の感想(グラフが実際にやりたかったことと、生活のために選んだ仕事の両極に分かれたお話し)

自分の本当にやりたいことを含んだ職業さがしができれば幸せだと感じました。

- ⑤ 自分の心が何を求めているのか？  
自分を客観的に見ることが少し出来たような気がします。
- ⑥ 自分が希望している職業は、興味を持っている職業なのだと改めて感じ、自信がもてた。  
尺度の特徴も、自分で思っている自己像と重なるところが多く、自分のことを少し理解できてきたのかなと思った。

5回目：平成17年10月4日

回答 ① キャリアインサイトとは違った角度で職業興味がチェックできてよかったです。

解説もすごくわかりやすかったです。

- ② 自分のいままでの経歴と、仕事に対する興味の部分で一致していることが多くあった点です。
- ③ やりたいことの再認識が出来ました。
- ④ 自己理解は辛いです。
- ⑤ 自分の興味と仕事の相性、それぞれのバランスを組み替えてみることで視野が広がったと思う。
- ⑥ 自分では向いていないと思い込んでいた事が、テストをしてみると適性があるかもしれない傾向があり新たな面が発見できた。
- ⑦ 自分が人に接したり、奉仕したりする社会的職業領域が強いことがわかったのでよかったです。  
又、これから就職活動をする際のヒントを得ることが出来た。

6回目：平成17年11月11日

回答 ① 興味ある職種がわかってよかった。

- ② 自分に迷いがあつたらしいです。
- ③ 自己分析の方法、良かったです。
- ④ まだ先のことが何をやったらいいのか分からなかったのですが、今日の職業興味調査を  
やってみて今後どのような仕事をやってみたらよいかかわかってきて自分自身けっこう  
自信が付いてきたと思います。
- ⑤ やっぱりと思ったこともある！ 傾向はわかるがこれだというものがないから困っている。
- ⑥ 検査したこと。
- ⑦ 色々な意味で自分を見つめなおすことが出来た。  
出席者の方々の話を聞くことによりためになることもあった。
- ⑧ 検査を実施できたことが良かった。
- ⑨ パソコンでのVPIよりもわかりやすかった。

7回目：平成17年12月12日

回答 ① 自己理解で手作業で進めていくというのは、やはりかなり新鮮でした。

楽しむことができました。

- ② 今まで、心理テストは何種類か行いましたが、ホランド氏のものはとても優れていると思いました。
- ③ Inf尺度(ユニークか否か)の低さに驚くとともに、視野の狭さを認識しました。  
指向する職業と合致する結果になったので、再認識出来た良い機会となりました。
- ④ VPIだけに捉われてはいけないこと。
- ⑤ 検査は可能性を広げるために利用するということ。
- ⑥ 企業的興味が低い。
- ⑦ 自覚している興味、方向とは違う点が表れたので、新たな発見があったことが収穫でした。
- ⑧ あいまいであるけれども、大体「こんなものか」と思っていた己の特性が、ある程度明確な  
形で現れたのが大きな収穫でした。

### Q3 今回のセミナーで一番印象に残ったことは何ですか？（学んだこと、参考になったこと）

- ⑨ 職業選択について自分で悩んでいたことが、客観的に明らかになって、相談できたと言ったことが嬉しかった。
- ⑩ ものづくりや機械の操作への興味を示すR尺度が低かったのが予想外でした。

8回目：平成18年1月16日

- 回答
- ① 今度の検査をして、やっぱり自分の思ったことにあっているのはうれしいですが、どうやってその結果を活用するとかまた解釈しようかな、これからも誰かと相談したいですね。
  - ② 自分がどんな仕事に興味があるか、わかる部分。
  - ③ ひとつひとつの職業についてあまりよく知らないということ。
  - ④ 何かしたいか等、自分の気持ちが少しわかったように思う。
  - ⑤ 可能性と、現実には仕事としてやりたい、やれるかが必ずしも一致しないこと。参考にはなりました。
  - ⑥ 今やっている仕事に対して、自分が感じている通りの適性が弱いという結果に納得したが、さらに自己分析、職業分析をして、納得できる仕事をこの適正結果をもとに、考えたいと思うようになった。
  - ⑦ 自分の根本的な指向が把握できました。就活の参考の一つとしていきます。
  - ⑧ データーが出てない。
  - ⑨ 自分の興味のある分野は大体決まっているかなということ。
  - ⑩ 興味の六角形の話。
  - ⑪ まず自分が何をしたいか、何に興味があるかを自分で考えて整理することが必要だと実感しました。
  - ⑫ キャリア形成の6ステップが残りました。

9回目：平成18年2月6日

- 回答
- ① 自分が今興味をもっている職種がわかり参加してよかったです。グラフなどにしていくと分かりやすいと気づきました。
  - ② 興味のあるものが、再度確認ができてよかったです。
  - ③ もう一度職業について、調べて行きたいと思います。
  - ④ 芸術系にちょっと興味があるんだなと思いました。

10回目：平成18年3月6日

- 回答
- ① これから職業を選ぶにあたって、具体的に考える機会になった。
  - ② 言いたいことはそれぞれあるけれど、なかなか互いに遠慮してたり、自分を表現出来ないのが困ったなって感じている人が多かったと思います。
  - ③ 芸術的興味が高くて、これまで何もしてきてないからどうしようもなかったですが、社会的職業領域が二番目に高かったのも、本当は人好き、話好きなのかも、と少し自身になった感じがします。
  - ④ 興味のある仕事につけることが一番良いと思うが、まず、その興味を自分が知るのが第一歩。本日の結果は自分の興味分野と一致していたので、そこからどのように仕事に結びつけていくかも考えて行きたい。

11回目：平成18年4月3日

- 回答
- ① 自分が何となく内に秘めつつ抱いていたイメージや、過去の仕事や、就活が結果にそのままあらわれていた事に驚いた。  
生活のため適していなさそうな仕事を探すか、適した仕事を突き詰めていくか早く結論を出したいです。
  - ② 仕事の自己理解の認識と、それを表現できる人たちばかりだと感心しました。
  - ③ 自己の目標の再確認となる、良いきっかけになりました。
  - ④ 今、興味のある職業が2つあり、それを全く2つに分けて考えてしまっていたけれど、その2つが

### Q3 今回のセミナーで一番印象に残ったことは何ですか？(学んだこと、参考になったこと)

どこか接点をもてるような仕事が探せたらという考えを持つことができました。

- ⑤ 自分は技術職に強い興味があることを改めて感じた。
- ⑥ 自分の性格と一番強い感心のある領域が全く正反対の結果としてでたことを学ぶことができました。
- ⑦ テストの結果が自分の想像に近かった。
- ⑧ キャリア・インサイトと大差ない結果だった。
- ⑨ 自分の中で先入観、思い込みで物事を決めていることが、無意識にあったこと。
- ⑩ 仕事を選ぶ方法は、興味から選択するだけでなく、消していく方法もあるということ。視野を広げてその職業を見ていくということ。
- ⑪ VPI検査を受けることで、興味のあること、適性のあるものがはっきりしました。意思の選択の表は今後利用していきたいと思います。
- ⑫ 自分が思い描いていた、職業分野と多少ずれがあったこと。

12回目：平成18年5月15日

- 回答
- ① 今は、いろいろなことに興味を持っている段階だと自覚しました。
  - ② VPI検査で前職にいぞんした結果が出て、そのつど行う仕事やアルバイトの影響が出ているんだなど実感しました。
  - ③ これまでの職業が適職だと判定が出てしまいました。違うことにチャレンジしたいと考えています。やはり向いていないと判断すべきでしょうか…。
  - ③ 自分の選んだ道が正しそうであることに気づけた。
  - ④ 職業訓練やデュアルシステムなどを活用するとよいと思った。
  - ⑤ こういった講座があるとは知らなかったなので、新鮮な気持ちがありました。
  - ⑥ キャリア選択に係る意思決定の仕方が大変参考になりました。
  - ⑦ キャリアインサイトとほぼ同じ結果で、「やっぱり…」という感じでした。
  - ⑧ VPI職業興味検査の結果の整理の仕方が、私にとってはわかりにくくて混乱しました。しかし、親切に教えていただいいて助かりました。
  - ⑨ 自分の興味、仕事に対する姿勢の傾向が見えてきました。
  - ⑩ 頭を使ったり、考えるところが多かったので、後半は眠くなってしまった。
  - ⑪ VPIは20歳以下くらいでもよいのでは…30歳以上では現実問題があるので。他の仕事を知るきっかけにはなりました。

13回目：平成18年6月26日

- 回答
- ① 興味のあることが意外に多かったので、まだまだ幅を広げて考えていけるなと感じた。
  - ② このようなセミナーでもコミュニケーションを大切にしているという点が、今回学べました。
  - ③ 講師の方がとても丁寧に解説してくれたので、分かりやすかったです。
  - ④ 自分の考えをまた少し固められました。
  - ⑤ 職業興味検査では、キャリアインサイトとだいたい同じ結果になりましたが、興味パターンがはっきり分かれていたことが、印象的です。(データ型に高い)
  - ⑥ 検査結果で自分のことを見直せることになり、新たな発見もあり参考になりました。他の人の話が聞けてよかったです。
  - ⑦ 新たな、今まで自分で気付かなかった発見があるかと思ったけれど、そうでもなかったので、少し残念でした。求職中で、そこまで人と接していなかったなので、今日はねとてもいい気分転換になった。
  - ⑧ やりたい事とやれる事とは違うと思った。

14回目：平成18年7月10日

- 回答
- ① 思っていたことと出た結果に少し差があり、その差が職業興味を広げるきっかけになったのでは



### Q3 今回のセミナーで一番印象に残ったことは何ですか？（学んだこと、参考になったこと）

ないかと思えます。

- ② 色々な職業があるんだなということを再確認しました。今回受けた検査をヒントに自分のつきたい職業を探していこうと思います。本日はありがとうございました。
- ③ 仕事を決める上での心構えをして仕事を選ぶ = 自分の人生設計を選ぶ、決めていくということ。
- ④ 企業の募集に対して、どのように準備していけばいいか、わかったのでよかった。
- ⑤ あまり結果に左右されなくても……ということ。でも、だいが考え込みます。
- ⑥ 検査結果の職業が、昔抱いていた夢の職業もあり驚きました。これからもう一度自己分析をする際に、幼少から抱いていた将来の職業もあげて行ったりして、職業選択に役立てたいと思います。
- ⑦ 前やった時と同じなんで、正確なんだなと実感しました。
- ⑧ 自分の方向性に迷いがあることが結果に表れたという気がします。
- ⑨ 結果にこだわりすぎずに参考にしたいと思う。  
グループワークで皆の考えなど聞いたことがおもしろかった。
- ⑩ 最終的な結果で出た職業が、今まで考えたことのない職業だった。
- ⑪ 職業分析

15回目：平成18年8月17日

- 回答
- ① 自分のやりたい事とVPIでの適性結果が少し違うことに驚いたけどよく考えたら、今の仕事と心中の食い違いに似ているなど気づかされました。
  - ② 自分の中で矛盾した時があったが、VPIを受けてみて、それにはそれなりの理由があったので、今後どうするかについて、頭の中で整理が出来ました。
  - ③ 自分の新たな一面を発見した反面、依然してきた仕事との適性が合っている気がしました。
  - ④ キャリア判断ができるようになりました。
  - ⑤ 同じ年代で、同じような悩みをもっている人たちとお話できたことが良かったです。
  - ⑥ ある程度思っていた興味結果が出たこと。他の方の考えを聞いたこと。
  - ⑦ 100%希望したとおりの仕事につけなくても、それにかかわる仕事もたくさんあるので、そこに自分の適性や経験を当てはめて、幅広く職業について考えて行きたいと思えました。
  - ⑧ 最後のディスカッションで、同年代の人がぶつかる壁が、同じようなところで、みんな悩んだり立ち止まったりするのだなあと少し心強くなりました。
  - ⑨ 興味は幅広いなと思いました。皆さんと話せて良かったです。
  - ⑩ 就活に向けての六つのステップ。

16回目：平成18年9月11日

- 回答
- ① 迷っていたことが明確に分かったのでとても良かったです。自信がもてました。
  - ② 自分の中で決めてしまっていた職業に集中してしまい、結果に出てしまった。
  - ③ 今まで人と接する職業に興味があり、向いていると思っていましたが、モノづくり系に適性があることが分かり、以外でした。  
今日の診断結果を自宅でじっくり見てみようと思います。
  - ④ 自分のやっていたこと、希望していたことと全く違う結果が出てびっくりしました。  
急に楽になりました。
  - ⑤ 何となく予想していた通りの傾向結果だったので、驚いた。  
多少自分の中で迷いがあったので、参考になった。
  - ⑥ 興味領域が平均していて、自分自身が次の就職を目標を持って決めていないことが分かった。  
傾向が当たっているのには驚きました。
  - ⑦ 質問の傾向を悟られないためにダミーがある話が面白かった。  
六角形の対極は、興味がない話にうなづいた。
  - ⑧ 興味から可能性を広げていくこと。

### Q3 今回のセミナーで一番印象に残ったことは何ですか？(学んだこと、参考になったこと)

- ⑨ 大卒の職業の方向性が見えて参考になった。
- ⑩ 自分の思った領域と適性がある領域が違っていたので、少し驚いた。
- ⑪ 意外な職業が出てきて、少しびっくりしたが、その職業について少し調べてみようと思います。
- ⑫ 自分の興味が客観的に分かったので良かった。
- ⑬ 疲れたー!!

17回目:平成18年10月16日

- 回答
- ① 今までの仕事が一番合っているのかなと思いつつ、SEなど別の分野もやってみたいと思った。
  - ② そういえば、昔こういうことが好きだった・・・ということ思い出した。
  - ③ VPI職業興味検査というのを始めて知ってやってみて、自分ではやりたいことがまだけっこうあるんだなあと思いました。  
いろんな方のお話も聞いておもしろいと思いました。
  - ④ 自分のやりたい事がはっきりしていること。
  - ⑤ 今までしてきたことも、自分で決断してやってきたことだから、全く無駄にする必要はないと思った。  
興味のある職種が今までのキャリアとかけ離れているように思えても、結局は人がしている仕事なので、共通点を見つけられると思った。
  - ⑥ 自己理解のきっかけも頂けたし、セミナーに参加したほかの方々の意見も聞いて良かったです。
  - ⑦ 職業興味の傾向について、自分の予想とは異なった結果や、情報について物の見方(仕事)を変えられたこと。
  - ⑧ 店舗販売員(今までの仕事)と、デザイン&製作とで迷っていたが、検査では後者への興味が強く出た。背中を押し頂けた感じでした!
  - ⑨ 各人、それぞれ人間性、興味傾向が全く違う。
  - ⑩ いろんな人がいるんだな。

18回目:平成18年11月14日

- 回答
- ① 具体的に発言したり、書いてみることで、より自分自身の考えが明白になることを感じました。
  - ② VPIとは何なのか? グラフで極端になりすぎた。
  - ③ 自分自身がどの分野に適しているかを判断することが出来ました。
  - ④ 結果が今までやってきた仕事に影響を持っているということ。  
傾向R度の結果も興味深かった。
  - ⑤ 結果より自分の意志が大切だと思う。
  - ⑥ VPI検査の結果について、自分の興味を知ることができた。
  - ⑦ 自分の苦手な分野を再確認できたのでよかった、前向きに取り組んで行きたいと思った。
  - ⑧ 以前の職場でも事務をやっていて、今回の結果も、事務職があっていると出たこと。
  - ⑨ 自分の思っていた職業が強かったです。
  - ⑩ 対人関係がやはり好きで、物を扱うのは苦手だということがよりはっきりとしました。  
アパレルに興味があるのですが、その部分が色濃く出ず、そうなんだな・・・という印象が強かったですが、これから職を探す際も、スペックにとらわれすぎず、好きなものを探して行こうと思います。